

適性検査Ⅰ 出題のねらい（平成24年2月3日実施）

問1 世界の各都市の気候や食べ物について表した電子メールの文やグラフ等を読み取ることを通して、主に科学・論理的思考力や表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 電子メールの文を読んで、月別の平均気温と月別の降水量を表したそれぞれのグラフが、どの都市のものであるかを適切に考えることができるかをみる。
- (2) **ア** 会話文を読み、1つのお金の単位にそろえた場合、どの食べ物の値段が最も安く表されるかを求めることができるかをみる。
イ 会話文を読み、2つの食べ物の値段が同じになるときのお金の交換割合について、考え方を式で示し、答えを求めることができるかをみる。

問2 サイクリングコースの案内図や会話文等の資料から、土地の高低や山の見え方、かげの動きなどについて考えることで、主に科学・論理的思考力や社会生活実践力、表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) **ア** 地図から土地の高さを適切に読み取り、図に表現できるかをみる。
イ 等高線で表された山の形を立体的・空間的なイメージとして捉えることができるかをみる。
- (2) 情報を活用し、目標の位置を考えることができるかをみる。
- (3) 会話文から読み取ったかげの動きをもとに、自転車を置いた場所を考えることができるかをみる。

問3 1年生と6年生が交流会でリレーを行うことについて、50m走の記録や話合いの会話文、チーム分けの表などをもとに、競争するための条件や工夫を考えると司会の役割を考えることで、主に科学・論理的思考力や社会生活実践力、表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 必要な情報を読み取り、50m走の記録をもとに、会話文の中の空欄に入る数値を求めることができるかをみる。
- (2) 50m走の記録をもとに、必要な情報に着目して見通しを立て、条件を満たすチーム分けとなる4人の名前を求めることができるかをみる。
- (3) 司会を務める児童が、司会としてどのような役割を果たしているかについて考えることができるかをみる。

適性検査Ⅱ 出題のねらい（平成24年2月3日実施）

問1 年齢別人口の割合を表しているグラフを読み取ることを通して、科学・論理的思考力や表現コミュニケーション力、社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 6カ国の年齢別人口の割合を表しているグラフを読み取り、各国の年齢別人口の割合の特徴を適切に理解することができるかをみる。
- (2) **ア** 神奈川県のア年齢別人口の割合を表しているグラフをもとに、年少人口の割合、生産年齢人口の割合、老年人口の割合を適切に帯グラフに表現できるかをみる。
イ 神奈川県のア年齢別人口の割合のグラフを的確に読み取ることができるかをみる。
- (3) お年寄りの多い社会における自己の社会的役割を考え、適切に表現できるかをみる。

問2 ごはん作りに関する文章やグラフをもとに、科学・論理的思考力や社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 文章で表現された資料を的確に読み取り、文章の中の空欄にあてはまる米や水の重さを求めることができるかをみる。
- (2) **ア** 会話文を読み、文章やグラフの資料をあわせて考え、会話文の中の空欄にあてはまる吸水量の値を読み取ることができるかをみる。
イ 会話文を読み、文章やグラフの資料をあわせて考え、会話文の中の下線部についてあてはまる時間を求めることができるかをみる。

問3 図や表、文章などの複数の情報を読み取り、円柱を立体的・空間的にイメージしながら考えることで、主に科学・論理的思考力や社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 円柱の側面に色を塗るために必要な水性ペンの数と代金を適切に求めることができるかをみる。
- (2) **ア** 円柱の側面にかかれた線の長さを比較し、その結果を適切に表現できるかをみる。
イ 円柱の側面に貼られた三角形の面積が円柱の側面積にしめる割合を求めることができるかをみる。
- (3) 複数の図や表を活用して、円柱の側面に貼られているシールの組み合わせを推理・判断することができるかをみる。

グループ活動による検査 出題のねらい（平成24年2月3日実施）

与えられた課題について、自分の意見をまとめた後、グループでの話し合いや作業を行い、集団の中での人間関係構築力の基礎的な力と中等教育学校で学ぼうとする意欲や目的意識をみることをねらいとした。

課題1 中等教育学校に入学した1年生の学級で、学級目標として「笑顔あふれる、明るい学級にしよう。」が決まったという場面を設定する。この学級目標を達成するために学級でどのような取組をするとよいかについて、自分の考えをまとめ、それぞれの発表をもとにグループで話し合って1つの案をつくり、詳しい内容について話し合う。

課題2 中等教育学校に入学した1年生の学級で、学級目標として「仲よく、楽しい学級にしよう。」が決まったという場面を設定する。この学級目標を達成するために学級でどのような取組をするとよいかについて、自分の考えをまとめ、それぞれの発表をもとにグループで話し合って1つの案をつくり、詳しい内容について話し合う。

〈参考〉

受検者を男女別に8人程度のグループに分け、相模原中等教育学校、平塚中等教育学校ともに3回の検査を実施した。

検査	検査時間	検査課題
第1回検査	12:35～13:15	課題1
第2回検査	13:50～14:30	課題1
第3回検査	15:00～15:40	課題2